

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 3 月 31 日(2023.3.31)

【公開番号】特開 2023-41734(P2023-41734A)
【公開日】令和 5 年 3 月 24 日(2023.3.24)
【年通号数】公開公報(特許)2023-055
【出願番号】特願 2023-5874(P2023-5874)
【国際特許分類】

H 0 4 N 23/61(2023.01)

10

G 0 3 B 15/00(2021.01)

G 0 3 B 7/00(2021.01)

G 0 2 B 7/28(2021.01)

【F I】

H 0 4 N 23/61

G 0 3 B 15/00 Q

G 0 3 B 7/00

G 0 2 B 7/28 N

【手続補正書】

20

【提出日】令和 5 年 3 月 17 日(2023.3.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像を逐次取得する画像取得手段と、

前記画像取得手段により取得された前記画像から検出される被写体を、前記画像取得手段により逐次取得される複数の画像にわたって追尾する追尾手段と、

前記画像から検出された前記被写体の種別に応じて、前記追尾手段における追尾を継続する時間を切り替える切替手段と、を有し、

前記切替手段はさらに、前記被写体の部位に応じて、前記追尾手段における追尾を継続する時間を切り替え、

前記被写体が人物の第 1 の部位である場合の前記追尾を継続する時間を、前記被写体が動物の第 2 の部位である場合の前記追尾を継続する時間以上にすることを特徴とする被写体追尾装置。

【請求項 2】

前記第 1 の部位は人物の顔に対応する領域であり、前記第 2 の部位は動物の顔、瞳のいずれかに対応する領域であることを特徴とする請求項 1 に記載の被写体追尾装置。

【請求項 3】

前記切替手段は前記被写体が動物の顔である場合の前記追尾を継続する時間を、前記被写体が人間の瞳である場合の前記追尾を継続する時間以上にすることを特徴とする請求項 2 に記載の被写体追尾装置。

【請求項 4】

前記動物は犬、猫、鳥の少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の被写体追尾装置。

【請求項 5】

前記画像から特定の被写体を検出する検出手段を有し、

50

前記追尾手段は、前記検出手段によって検出された前記特定の被写体に対応する被写体領域に基づいて追尾を行うことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の被写体追尾装置。

【請求項 6】

前記切替手段は前記追尾を継続する時間を前記部位の大きさまたは特徴量に応じて切り替えることを特徴とする請求項 5 に記載の被写体追尾装置。

【請求項 7】

前記追尾手段は、前記画像取得手段により逐次取得される複数の画像において、前記検出手段によって前記特定の被写体が検出されなくなった場合には、前記特定の被写体が検出されていた画像における前記被写体領域に基づいて、前記特定の被写体の追尾を継続することを特徴とする請求項 5 に記載の被写体追尾装置。

10

【請求項 8】

前記切替手段は、前記被写体の部位の内、所定の部位を包含する部位の前記追尾を継続する時間を、包含される部位の前記追尾を継続する時間より長くすることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の被写体追尾装置。

【請求項 9】

前記被写体の所定の部位の前記追尾を継続する時間が経過した場合に、前記所定の部位を包含する部位が検出されていれば、前記包含する部位を追尾することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の被写体追尾装置。

【請求項 10】

20

撮像を行う撮像手段と、
請求項 1 乃至 9 に記載の被写体追尾装置と、
を備えた撮像装置。

【請求項 11】

請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の前記被写体追尾装置の各手段としてコンピュータを機能させるためのコンピュータプログラム。

【請求項 12】

請求項 13 に記載のコンピュータプログラムを記憶したコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 13】

30

画像を逐次取得する画像取得ステップと、
前記画像取得ステップで取得された前記画像から検出される被写体を、前記画像取得ステップにて逐次取得される複数の画像にわたって追尾する追尾ステップと、
前記画像から検出された前記被写体の種別に応じて、前記追尾手段における追尾を継続する時間を切り替える切替ステップと、を有し、
前記切替ステップは、前記被写体の部位に応じて、前記追尾ステップにおける追尾を継続する時間を切り替え、
前記被写体が人物の第 1 の部位である場合の前記追尾を継続する時間を、前記被写体が動物の第 2 の部位である場合の前記追尾を継続する時間以上にすることを特徴とする被写体追尾方法。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明に係わる被写体追尾装置は、
画像を逐次取得する画像取得手段と、前記画像取得手段により取得された前記画像から検出される被写体を、前記画像取得手段により逐次取得される複数の画像にわたって追尾する追尾手段と、前記画像から検出された前記被写体の種別に応じて、前記追尾手段にお

50

ける追尾を継続する時間を切り替える切替手段と、を有し、前記切替手段はさらに、前記被写体の部位に応じて、前記追尾手段における追尾を継続する時間を切り替え、前記被写体が人物の第 1 の部位である場合の前記追尾を継続する時間を、前記被写体が動物の第 2 の部位である場合の前記追尾を継続する時間以上にすることを特徴とする。

10

20

30

40

50